

しべつ

1983.7

No.197



きれいな町づくりは、私たち1人ひとりの願いです。町内の各老人クラブでは、きれいな町づくりの一環として「花いっぱい」運動をすすめています。

写真提供 福沢英雄氏（双葉町）

人口のうごき 世帯数2,204世帯(+1) 人口7,324人(+4) 男3,651人(+1) 女3,673人(+3)
(6月1日現在) ()内は前月比

面積 621.47平方キロメートル 位置 東経145度15分 北緯43度28分27秒 広ぼう 東西27キロメートル南北23キロメートル

会を目指して

もすすんで参加を

みんなで考え

みんなで実行しましょう

新生活運動は、私たちの日常生活や地域社会をより合理的に文化的に高めていくなかから、明るく住みよい地域社会の創造を目指す運動です。

この運動は「私たちの具体的な生活課題を、私たち自らの努力によって解決し、生活の向上と充実をはかろうとする住民運動でありその目標は、新しいコミュニティづくり」です。また、運動をすすめる過程で人々の主体性と連帯性を培い、社会生活のルールを確立していくことを願っています。

住みよいまちづくりをすすめていくなかで、いろいろ改善していかねばならない、ことがたくさんあります。

そのなかから、いくつか改善していきたいことがらについて提唱しますので、地域のなかでみんなで話し合って、一人ひとりが実行していくことを申し合わせませんか。

集会や会議の開会
閉会の時間を
守りましょう。

町内会の集まりや、会議の開会時間がおくれることは、待つ人にとって実に不愉快なことです。

多くの人に迷惑をかけるように、開会時間の五分前には席につくように、また、都合で出席できない場合は、事前に連絡し、無断欠席のために会議の時間をおくらせることのないように、一人ひとりが気をつけましょう。

会議の中で、話し合いの主題がどこかにいってしまつて、話しが横道にそれないように、会議のマナーを身につけましょう。会議を始めるときには、閉会の時間を明確にし、予定時間内で終了するようにならしましょう。

ものをたいせつに
ものを活かして使
うことを考えましょ
う。

「ものをたいせつにする」ことは「心」と「くらし」を豊かにしてくれまます。

限られた資源を、ムダなく使うために、古新聞古雑誌、ダンボール、空ビン等町内会ぐるみで回収しませんか。回収日は、ごみの集収日以外の日にし、毎月一回程度とします。町内会毎に回収業者と連絡をとり、毎月の第○()曜日としように一定の日に決めます。



回収方法については、このほかにいろいろ考えられますが町内会で話し合ってもつともよい方法で回収しましょう。回収金は、町内会活動に使いましょう。

また、各家庭で不用となったものの、死蔵品の活用をはかるためにリサイクル・センターを開設しています。このリサイクル・センターの利用は、どなたでも利用できます。家庭でまだ使えるが、不用となった品物、死蔵品を無償で提供してもらい、それらを年に数回リサイクル・センター市を開催し必要な方に無償で差し上げております。ご利用希望の方は、町役場町民生活課・広報住民係にご連絡ください。(02-211-311)

住みよい地域社

新生活運動へあなた

結婚祝賀会の
あり方をもう一度
考えてみましょう。

結婚祝賀会では、発起人会のアイデアいっぱい、楽しく祝いましょう。また「あまりよく知らないのに祝賀会の案内状が来た。」といったことがないようにしましょう。

祝賀会での引きものは、やめましょう。卓上のオードブル、飲みものは、大半が捨てられているようです。参加者の方に持ち帰ってもらうなど、工夫しましょう。結婚祝賀会の持ち方、運営方法などをまとめた「結婚祝賀会のしおり」を公民館で発行しております。ご利用ください。

お祝・お見舞・お返しなどは形よりも
心をつめて

お祝いやお見舞など、だんだん派手になって、あげる方も、もらう

友人・知人のみなさまに
楽しい祝賀会を
催していただきました。

太郎・花子



方も負担になっていませんか。

気軽なお祝い、お見舞にうるわしい人の交わりが生まれます。

普通一般のおつきあいの場合、

お祝い、お見舞の額は、二千元以内にししましょう。また、お返しはやめて、お礼は心をこめた礼状を出してはどうでしょうか。

また、茶志骨、茶志骨パイロット地域では、すでにお祝いお見舞の金額を決めて実践しています。他の地域におきましても、地域で話し合って決めてはどうでしょうか。

葬儀について

いま一度

考えてみましょう。

標準町内でも地域によって葬儀のしかたにちがいがあります。比

較しながら故人のご冥福をお祈り

するとともに、遺族の方々を心からお慰めできるように、いま一度考えてみましょう。

香典返しはやめましょう。また弔華、供物等は、弔華料、供物料として供えることも考えましょう。香典領収証の発行についても、もう一度考えてみましょう。

身近な生活のなか
で豊かな心を育て
ましょう。

社会生活の基本的習慣を守ることは、快適な生活を送るための人間関係を育てることにつながります。

だれとでもあいさつ、会釈のできる生活習慣を身につけましょう。

まず第一歩は、家族どうしの「おはよう」「ただいま」「おやすみなさい」を励行しましょう。

実践は

地域の中から

標準町会連合会（会長、森常雄氏）では、住みよい地域社会を創

るため、一人ひとりが誓い皆んなで行動する五ヶ条を決めています。

五ヶ条の内容は、

①時間は守りましょう

②きれいな町、環境をつくりましょう。〈清掃日は、毎月第二日曜日〉

③交通安全を家庭ぐるみですすめましょう。

④生活見直運動をすすめるために虚礼廃止、ものを大切にすることを育てましょう。

⑤青少年を地域ぐるみで健全に育てるための声かけ運動をすすめましょう。

となっています。

このように地域ぐるみで、目標を定め一人ひとりが実践していくことが大切です。

観光客入込み数調

月	昭和57年度	昭和56年度	比 較
4 月	20,859	22,055	△ 1,196
5 月	34,166	28,524	5,642
6 月	52,674	34,747	17,927
7 月	64,751	47,763	16,988
8 月	89,747	71,849	17,898
9 月	257,094	52,565	204,529
10 月	24,696	27,688	△ 2,992
11 月	18,084	19,073	△ 989
12 月	19,665	19,553	112
1 月	23,145	22,132	1,013
2 月	21,845	20,668	1,177
3 月	30,210	28,133	2,077
計	656,936	394,750	262,186

観光シーズン到来

標津駅前特産品売店

オープン!!

標津町が五十七年から、根室標津駅前（旧漁協事務所跡地）に建設をすすめていた、公衆便所とバス、マイカー駐車場、特産品売店がこのほどオープンしました。

標津町を訪ずれる観光旅行者は知床横断道路の開通と、薫別川の鮭が全国的に知られるようになってからはウナギ昇りに増えて、五十七年には六十五万人が訪ずれています。

標津町内の見どころは、薫別川のほかにボー川史跡自然公園、北方領土館などがありますが、訪ずれる旅行者は、トイレタイムに合わせて立ち寄ることが多く、その大半は通過してしまいます。

年間六十五万人も通る旅行者にすこしでも、標津町の味と香りを売り出そうと、町観光協会、商工会の協力で特産品売店の開設のは

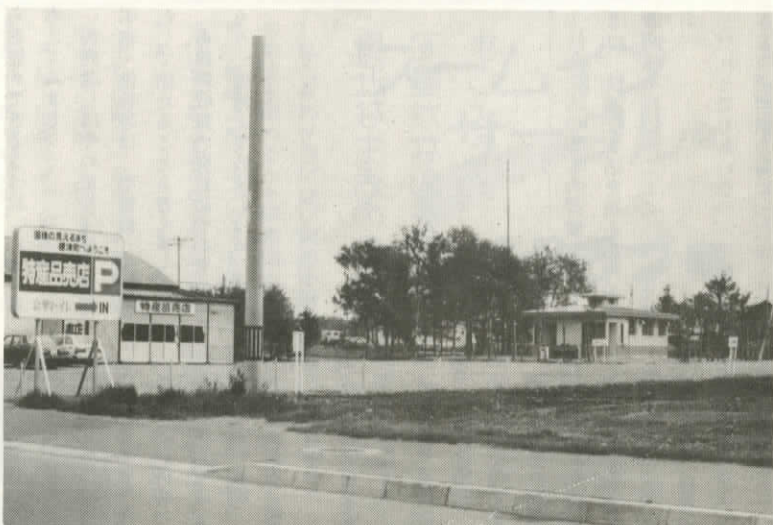


サケのそ上を見学する観光客：薫別川

こびとなったものです。

この特産品売店では、全国に知られている「鮭冬葉」をはじめ、昨年漁業協同組合が商品開発に成功した「秋味鍋」「鮭ボーション」などの冷凍食品、乾物類といった標津町の特産品を、旅行者をはじめ町内の人に廉価で売り出し、消費拡大と合せて標津町のPRをはかろうというものです。

特産品売店は、すでに昨年薫別川河畔に開設し、八月から三ヵ月間営業して実績があり、期間中予想以上の売り上げをしています。今年も八月下旬から薫別にも開店しますが、こちら標津駅前の売店は、初めての試みですが、予想以上の売り上げを期待したいものです。



——整備された標津駅前広場——

大型公衆トイレ・駐車場・特産品売店・PR看板

国後島を望む
豊かな自然と
史跡のまち

標津町

月十七日から十月末日までです
で、みなさんどうぞご利用くだ
さい。

「標津郷土会」総会

76名出席へ東京・新宿へ

標津郷土会は、標津町開基百年を迎えた昭和五十四年に、東京都内とその近県に在住する標津町出身者によって結成されています。

郷土会では、毎年定期的に総会を兼ねて懇親会が、開催されています。今年も去る六月十日午後六時三十分から東京都内の玄海において開催されました。

この集まりには、郷土会会員をはじめ、近隣の厚岸、根室の郷土会代表者、標津町、漁業協同組合

農業協同組合、商工会からも代表者が出席しました。

また、例年会場の中には「ふる里珍珠コーナー」が設けられ、ふる里標津町を遠くはなれた会員の皆さんになつかしい味と香りを提供しています。

ふる里の味を賞味しながら、郷土の話題や思い出話に時の経つのも忘れ、楽しい交歓が続きま

した。標津郷土会では、このほかに郷土標津町の特産品をはじめ観光の売り込みに、積極的に取り組んでいます。

標津町出身者でまだ郷土会に入っていない方、ぜひ加入してくださいと呼びかけしております。

皆さんの親類の方、知人、友人の方で、東京近郊にお住いの標津町出身者の方をお知らせください。

▼連絡先

標津郷土会事務局

〒189 東大和市上北台2-902-11-207

畠山茂之
電話 〇四二五・六四・四八五三
または、標津町役場・広報住民係までお知らせください。

「空き缶ゼロ」

クリーン標津町
暑い夏がやってきます

海や川に親しむ季節です。強い日ざしを受けてきらめく水しぶき。そのそう快さも空き缶やごみが目立つては半減します。

夏のレジャーは、さわやかに楽しみたいもの。ひとりひとりがきちんと後始末し、美しい自然を守りましょう。

「空き缶ゼロ・クリーン標津町」ご協力をお願いします。

「事故多発期の交通安全運動」 7月1日～7月10日(10日間)

- 安全運転を励行し
無謀運転を防止しよう。
- 歩行者も自転車も
交通ルールを守ろう。



正しく使って 楽しい花火

子供達にとって夏の身近な風物誌「花火」。正しく使えば楽しいはずの花火も、ルールを守らず使おうとたいへん危険なものとなります。

幻のように夜空にくりひろげられる花火……。世界で一番大きなキャンパスに赤や青や黄とさまざまな色を描いてゆきま

す。こんな不思議な光景は、子供たちにとってどんなにか魅力のあるものでしょう。この子供たちの大きな夢を育ててあげるのが私たち大人の務めではないでしょうか。

このためには、花火の正しい使い方を子供たちに教えてあげなければなりません。「正しく使って楽しい花火」。次のことに十分注意し、夏のひとときを楽しみましょう。

① 花火に書いてある遊び方をよく読んで必ず守りましょう。

- ② 花火を人や家に向けたたり、燃えやすいもののある場所では遊ばないようにしましょう。
- ③ 風の強い時は、花火遊びはやめましょう。
- ④ 水を用意しましょう。
- ⑤ たくさん花火に、一度に火をつけないようにしましょう。
- ⑥ 正しい位置に点火し、途中で火が消えても筒は絶対にのぞいてはいけません。
- ⑦ 花火をポケットに入れてはいけません。
- ⑧ 花火をほくして遊ぶことは危険です。絶対にしてはいけません。





一九八一年（昭和五十六年）国際障害者年を記念して実施している親睦パチンコ大会が、六月十六日午前十時より標津娯楽センターを会場に行なわれました。

この大会は、標津娯楽センターを運営している遠藤稔さんの呼びかけにより北海道身体障害者福祉協会標津分会の主催で行なわれているもので、今年で三回目を迎えます。遠藤さん自身も身体に障害があり「ふだんパチンコに親しむことの少ない我々身障者やお年寄り、母子家庭の主婦のみなさんにパチンコを楽しんでもらいたい」と全百二十台のパチンコ台を開放してくれたほか、たくさんの商品を提供してくださいました。

＝国際障害者年記念＝ 第3回 親睦パチンコ大会

参加者109名

優勝 金谷勇太郎さん(忠類)
7,807発!!!!

この大会は年々参加者が多くなつて、今年は百九人が参加しました。一時間半の制限時間の中で出玉量の多さで順位が争われ、七、八〇七発出した金谷勇太郎(忠類)さんが二位以下を大きく引き放して優勝、二位は五、二二六発で西本久米さんでした。一十位までまた玉のなくなるのが早かった五人に残念賞、開催日の六月十六日にちなんで六一六発出した人にズバリ賞などがたくさん贈られ、楽しい大会となりました。

「パチンコは初めてやりました。とても楽しかったです。来年もぜひ参加します」と賞品を片手に、にっこりほほ笑むおばあちゃんもいました。この大会は来年も開催される予定です。

なお、成績は次のとおりです。

マイカーつき ★サマージャン宝くじ★ (別称 市町村振興宝くじ)発売

- 1等賞金3,000万円が140本
- 前後賞合せて4,000万円!
- 特別賞にマイカー(300万円相当)が、1,400台(14ユニットの場合)
- 申し込み方法については7月14日(休)の新聞(朝刊)紙上に発表されます。

優勝	金谷勇太郎さん
準優勝	西本 久米さん
第三位	猪狩 春吉さん
第四位	小岩 晃さん
第五位	吉田 ウメさん
第六位	村上 富夫さん
第七位	熊谷ヨシエさん
第八位	木村 キクさん
第九位	徳橋 英さん
第十位	伊藤 繁政さん
残念賞	藤谷棟四郎さん
	手島みどりさん
	大西マサイさん
	山下マサエさん
	鈴木 トラさん
ズバリ賞	滝沢 拓次さん
ゾロメ賞	吉田 龍一さん
	大菅 イチさん

ズームイン サークル¹⁸ ⊙囲碁クラブ⊙

私たちのクラブは、囲碁を通じて交流を深めようと昭和四十二年に結成され、メンバーも現在では五十名と大きなクラブになりました。

主な活動は、年四回の町内囲碁大会の企画 実施です。まず一月に「囲碁クラブ会長杯」、四月に「標津町長杯」、九月に「職場対抗囲碁大会」、十一月には文化祭と併せて「本因坊戦」を行なっています。これらの大会には町内各地からクラブ員以外の人もたくさん参加し、盛大なものとなります。

そのほかに、大会の勝敗や、例会の勝敗によって段級昇級の認定を行なっています。この認



定には、クラブ内の有段者四名があたっています。

例会は、毎週火曜日午後六時三十分から九時まで標津中央公民館で行なっています。

盤上の三六〇個の点に置かれたひとつひとつの石がそれぞれ役目をなす囲碁は、ほんとうに楽しいものです。初心者の方も大歓迎ですので、どうぞお気軽に入会してください。会費は年額二千円です。

入会を希望される方は、事務局長、河野(☎二二二一〇)総合体育館内)までご連絡ください。

国民年金コーナー

保険料免除申請

受付中

ただいま、今年度分（昭和五十八年四月から昭和五十九年三月まで）の国民年金保険料の免除申請の受け付けをしています。

国民年金に加入している人は必ず保険料を納めなければなりません。経済的理由などいろいろな事情でどうしても保険料を納められない場合があります。これらの方々は届出をすることによって保険料の納付を免除されることがあります。たとえば、夫婦と十八才未満の子供二人の家庭で給与収入がおおむね二〇〇万円以下の場合、免除の対象となります。

手続の方法は、一年間免除を希望する方は七月末日までに印鑑をお持ちの上役場年金係までおいでください。また年度途中から保険料を納められなくなった人は、そのときに届出が必要です。免除の手続きをしないで放置していますと、滞納の扱いとなり年金が受けられなくなる場合がありますのでご注意ください。

なお、免除を受けた期間について

では、老齢年金の額は当然低額になります。そこで免除を受けた期間については、その後、生活にゆとりができたときに、十年前までさかのぼって、その当時の保険料の額で納めることのできる「追納制度」があります。

追納した期間は、年金額のときに保険料を納めた場合と同じに計算されます。

詳しいことは、役場年金係におたずねください。



「中小企業お盆金融」のお知らせ

仕入れ資金や賞与などの夏季資金需要期を迎え、資金繰りに努めている中小企業の皆さんを対象に金融機関、信用保障協会の協力により、お盆金融を実施いたします。

一、融資対象

道内で一年以上の営業実績がある中小企業者。ただし、遊興娯楽等の業種を除く。

二、融資条件

- (一) 融資金額 一企業一〇〇〇万円以内、組合一五〇〇万円以内（転貸の場合三〇〇〇万円以内）
- (二) 資金使途 運転資金
- (三) 融資期間 一年以内
- (四) 融資利率 各取扱金融機関の利率による。
- (五) 担保 原則として必要
- (六) 信用保証
- (七) すべて北海道信用保証協会の保証付きとする。
- (イ) 保証料率は、次のとおりとする。

無担保無保証人保証

年〇・七二%

一般保障 年一・〇〇%

(七) 申し込み期間 六月二十日から八月十日まで

(八) 申し込み先 拓銀・道銀・北洋相銀・道相銀・商工中金

各信用金庫・各信用組合

(九) その他、詳細については、

取引先金融機関、または商工会にお問い合わせください。

「ことばの学級」

一 標津小学校に設置

教育相談を

実施しています。

今年度、標津小学校に「ことばの教室」が設置されました。これに伴い、教育相談日を設け、主に就学前の言葉の面で問題を持つ子供の相談、教育を実施しています。どうぞお気軽にご相談ください。

※※

●教育相談日

毎週土曜日午前九時三十分

●対象児童

- ・いつもまちがった発音で話す（幼児語、幼児音を使うばかりでなく、どこかまちがった発音をする）
- ・どもる
- ・言える言葉が極端に少ない
- ・表現が幼く、文の形で話すことがへた。
- ・口蓋裂に伴う言葉の異常
- ・不十分な聴力に伴う問題
- ・特定の人以外には話さない（人見知りの年齢を過ぎているのに他人に話しかけようと

作業停電のお知らせ

送電設備、変電設備の改修工事のため、次のとおり作業停電となります。

昭和五十八年七月十日（日）午前九時から午後二時までの五時間標津町の全域。

お誕生おめでとう。

おなまえ	住 所	保護者
佐賀 勇太	双葉町 慎	悟
林 強 徳	薫 別	強 志
三 本 暁	東茶志骨	孝 司
浅野 将太	東 浜町	哲
桜井 慎太郎	南川北	良 一
本 間 三紀子	弥 栄町	未 次

電話局だより <No.23>

観光テレホンサービス (01537) 3-2221番

標津・中標津・別海・羅臼の4町の
観光テレホンサービスがスタートしました。
たのしい行事やまつりのご案内を電話でどうぞ！
また、地方の友人・知人にも知らせてあげましょう。

根室標津電報電話局

行政相談員

～苦情なくして
明るいくらし～

行政相談員は、役所と住民皆さんとのパイプ役です。

皆さんから役所の仕事についての苦情や要望、意見をお聞きして改善をはかります。

相談は口頭、電話、手紙で行政相談員に申し出てください。

行政相談員 進藤松太郎 標津
弥栄町 ☎二二五七三

お気軽にご相談ください。



おくやみ申し上げます。

おなまえ	住 所	年 令
大久 善一郎	弥 栄町	65
音川 新太郎	忠 類	75

◆郵便局よりお知らせ◆

あなたの郵便貯金から

NHK放送受信料を

自動的に払込みできます。

ご利用お申し込みは最寄りの郵便局へ

(郵便局では皆さんのお便りが
早く正確に配達されるように
努めています。)

北海道電力株より

水銀防犯灯10基寄附

北海道電力株式会社中標津営業所から水銀防犯灯が、寄贈されました。

寄附 ありがとうございます

寄贈式は、六月六日午前十一時から町役場で行なわれ、北電中標津営業所長曾宇秀伊氏から小野町

▼日東交通(株) (本社中標津町・代表取締役 近藤順一氏) 及び日東交通(株)労働組合 (委員長 三上松雄氏) は、お年寄りなどが日頃、通院などでタクシーを利用してもらっているのを、お礼として福祉事業に役立ててくださると寄附しました。

▼川北旭町、池本亀市さんは、標津町奨学資金会計へ寄附しました。

長に、目録と水銀灯(百ワット)十基が贈られました。

寄贈を受けた水銀灯は、町内会と取り付け場所を決めて有効に活用していくことにしています。



▼標津新川上町、遠藤憲博さん、昌子さんは結婚を祝して社会福祉協議会へ

▼北古多様、菅野裕子さんは全快祝をやめて社会福祉協議会へ

▼川北旭町、池本小夜さんは活動資金として社会福祉協議会へ

▼忠類、音川一治さんは、香典返しをやめて社会福祉協議会へ

▼標津、聖友標津から活動資金として社会福祉協議会へ

ゴミ収集日程・ゴミは区別して出しましょう

燃えるゴミ

▼月・木曜日

新川上町・川上町

栄町・緑町

弥栄町

▼火・金曜日

本町・鳩ヶ丘町

双葉町・桜木町

住吉町・東浜町

▼水・土曜日

川北市街地区・伊茶仁

忠類・浜古多様・薫別

崎無異・古多様市街

燃えないゴミ

▼7月6日・7月20日

8月3日・8月17日

川北市街地区・伊茶仁

忠類・浜古多様・薫別

崎無異・古多様市街

▼7月7日・7月21日

8月4日・8月18日

新川上町・川上町

栄町・緑町

▼7月8日・7月22日

8月5日・8月19日

本町・鳩ヶ丘町

双葉町・桜木町

住吉町・東浜町